

平成27年度 舞台テレビジョン照明技術者
1級技能認定試験 出題傾向

舞台・テレビ等演出空間照明技術者に社会的地位の確立と技術の向上を図る目的で実施している技能認定試験です、演出空間特に劇場舞台技術者として働く照明家が高く認知されている技能認定資格であります。

国が定める「文化芸術振興基本法」「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」「劇場音楽堂等の事業の活性化のための取り組みに関する指針」が施行されて以来脚光を浴びている技能認定資格でもあります。

本年度実施されます試験の出題傾向は『照明技術者チーフ《責任者》として、必要な知識及び熟練した技能を所持し、演出照明を十分理解し円滑且つ安全に作業を遂行できる力があるか、そしてその業務及び人事管理が出来るか』等を判断致します。

試験実施時間は75分間です、この試験は「過去問」や「問題集」はありません。
ここに本年度出題傾向概要を掲載致します。

(出題傾向)

1. 構造力学
力と加重・強度と許容応力度・線材に作用する力・物体の転倒・風圧力。
2. 安全と法規
あなたは安全を管理・監督・指示が出せること。
労働災害事故が発生したときに求められる責任。
3. 電気の運用に必要な知識
感電やノイズから守る方策は何か。
4. 色彩・視覚
光・スペクトルと波長、光源の光色、比視感効率。
5. 楽譜と音楽
最低限な楽譜の読解力の知識。
6. 電気技術の運用知識
劇場演出空間電気設備指針の基本内容、電気を安全に取り扱う為の知識、人体や機器に対して安全対策としての作業手順、照明家として日常的に使う簡単な電気容量計算。
7. 情報の伝送形態
演出空間照明機器をコントロールする信号形態を最低限理解でき実務に反映できること。
8. 調光設備の技術
半導体調光器の基礎的原理、調光器を作動さす信号形態、機器トラブルの対応力に対しての基礎知識。
9. LED 光源
LED 素子とは何か、LED の原理。
10. デザイナーとしての照明家
照明デザイナーとして留意することは何か。
11. 現場責任者としての照明家
現場責任者（チーフ）として現場作業をする場合の基礎知識。
12. 舞台・テレビ現場
照明作業現場に関する一般常識。